

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	心臓サルコイドーシスにおける多施設後ろ向きレジストリー研究
研究責任者	研究代表者: 北里大学医学部 循環器内科 鍋田 健 (当院研究責任者: 循環器内科 齋藤秀輝)
研究実施体制	以下の医療機関で実施される多施設共同研究である。 順天堂大学付属病院、浜松医科大学病院、徳島大学病院、神戸市立医療センター中央市民病院、亀田総合病院、大阪大学医学部付属病院、聖マリアンナ医科大学付属病院、東海大学病院、昭和大学北部病院、昭和大学藤が丘病院、名古屋大学付属病院、聖隷三方原病院、聖隷浜松病院、手稲溪仁会病院、筑波大学付属病院、姫路循環器病センター、小倉記念病院
研究期間	倫理委員会承認 ~ 2024年3月31日
対象者	2001年1月1日から2017年12月31日の間に診断された心サルコイドーシスの患者。心臓サルコイドーシスの診断基準は日本循環器学会2016年心サルコイドーシス診療ガイドラインもしくはJ Am Coll Cardiol誌で2016年に記載された診断基準のいずれかを満たすものとする。
研究の意義・目的	全国多施設で後ろ向きに心サルコイドーシス症例を登録し、その臨床像、ステロイドを含めた薬剤やペースメーカーなどのデバイスの治療効果、予後などを評価・検討することを目的とする。
研究の方法	当院の研究担当医が対象患者を診療録から後ろ向きにデータを検出する。 主研究機関の北里大学から送付された調査票に各機関の担当者が診療録から診療情報を記入し、匿名化・対応表を管理し、主研究機関に送付する。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 循環器内科 (氏名) 齋藤 秀輝 TEL: 053-474-2222(代表) 循環器科外来 9:00~17:00 平日